

FX NEWS PRESS

2025年
7月号

2025年7月2日発行
FXニュースプレス
(No. 223)

AIゴールド証券
コンサルティング部
Tel: 03-6861-8181

今月の注目通貨ペア (P3)

米ドル円

日米自動車関税交渉
の行方に要注目

【各種掲載のご案内】

- ▶ HP内でもFX NEWS PRESSや週間のテクニカルレポートWeek Ryreportを公開！
- ▶ FXやコモディティ、株価指数の市場情報を日々更新！マーケットコメント！で公開！

詳しくはホームページをご覧ください

 AIゴールド証券 <https://www.aigold.co.jp>

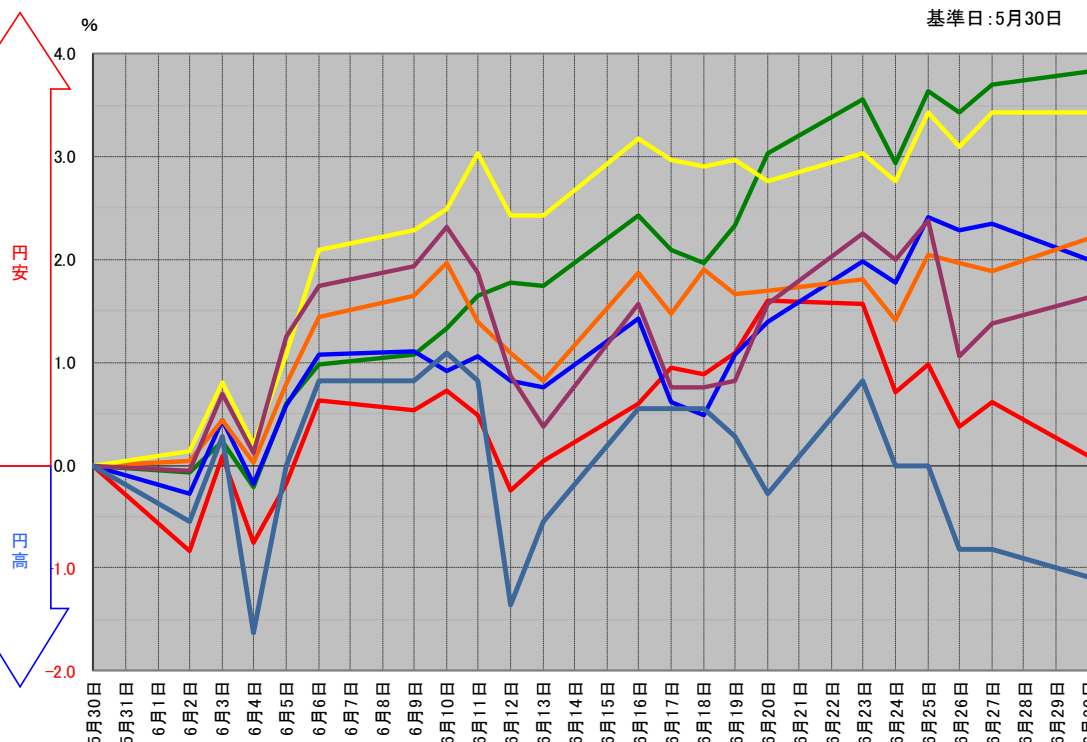
AIゴールド証券株式会社 東京都中央区日本橋久松町12-8 03-6861-8181 金融商品取引業者 [関東財務局長(金商)第282号]
一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員 日本商品先物取引協会会員

米ドル円 (基準値: 143.88) ユーロ円 (基準値: 163.4) ポンド円 (基準値: 193.85) 豪ドル円 (基準値: 92.705)
 ペソ円 (基準値: 7.42) ランド円 (基準値: 8) トルコ円 (基準値: 3.67)

6月30日時点評価

順位 前月比

基準日: 5月30日



	3.83%
	3.44%
	2.21%
	2.00%
	1.63%
	0.08%
	0.00%
	-1.09%

6月2日 米中貿易摩擦を警戒

トランプ大統領は講演で、前週末の講演で鉄鋼・アルミニウム製品の関税を引き上げるとの考えを示した。これに対して、欧州連合(EU)は報復措置を取る可能性があるとし、中国に厳しい措置を取る可能性を示唆。貿易摩擦激化への懸念が再燃する中、5月ISM製造業景況指数が予想より弱い内容だったことから、一時142.54円と日通し安値を更新した。

6月5日 ECB政策金利

欧州中央銀行(ECB)はこの日、市場予想通り政策金利を0.25%引き下げたものの、ラガルドECB総裁が理事会後の記者会見で「長期的なインフレ期待は概ね2%付近で推移」「本日の利下げで金融緩和サイクルの終了に近づいた」との見解を示すと全般ユーロ買いが広がり、一時1.1495ドルと4月22日以来の高値を更新した。なお、ECB当局者の話として「7月の理事会では利下げ休止が見込まれる」との報道が伝わった。

6月6日 米雇用統計

米労働省が発表した5月雇用統計で非農業部門雇用者数が前月比13.9万人増と予想の13.0万人増を上回り、平均賃金も前月比+0.4%、前年比+3.9%となり、それぞれ予想の+0.3%、+3.7%を上回る伸びとなった。強い雇用統計を受けて景気後退懸念が和らいだことから、米10年債利回りは前日の4.395%から4.509%に上昇し、ドル円は前日の143.53円から一時144.85円まで上昇した。

6月11日 米消費者物価指数

米労働省が発表した5月米消費者物価指数(CPI)のエネルギーと食品を除くコア指数が前年比2.8%と予想よりも弱い内容だったことから、利下げ観測が強まったほか、10年債入札が堅調で米長期金利が低下したことから、ドル売り・円買いが優勢となった。また、米高官がイラク、バグダッドの大使館スタッフ一部退去命令を用意しているとの報道で中東の地政学的リスク上昇を警戒し、144.33円と日通し安値を更新した。

6月17日 日銀金融政策決定会合

日銀金融政策決定会合はほぼ想定通りとなった。政策金利は据え置き、国債買入れ減額ペースについては、来年4月以降について、事前に報道があった通り来年1-3月期までの四半期ごとに4000億円程度から2000億円程度へと、減額ペースを緩めるとした。審議委員の中に現行の4000億円程度のペースを維持すると主張する委員が出たことなどから、発表後はややドル売り円買いとなり、一時144.41円と日通し安値を更新した。

6月18日 FOMC政策金利

FRBは今日まで開いたFOMCで市場予想通り政策金利を据え置いたが、スタッフ予測で前回と同じく2回の利下げ予想が明らかになった。FOMC結果公表直後はドル売りで反応し一時144.34円と日通し安値を付けたものの、パウエル議長が会見で関税によるインフレへの影響がより長引く可能性を想定していることと指摘したこと、ドルを買い戻す動きが広がり、145.23円付近まで値を上げた。

6月23日 有事のドル買い強まる

週末には米国がイラン核施設を直接攻撃した。トランプ大統領は成功裏に実行されたと自信をみせた。しかし、イスラエルが再びイラン核施設を攻撃しており、まだ脅威は排除されていないという。また、イスラエル北部では爆発音との報道もあった。依然として事態の収束には程遠い状況となっていることから有事のドル買いが強まり、ドル円は148.03円付近に上昇したほか、ユーロドルは1.14台半ばへと下押しした。

6月24日 停戦合意でドル売り優勢

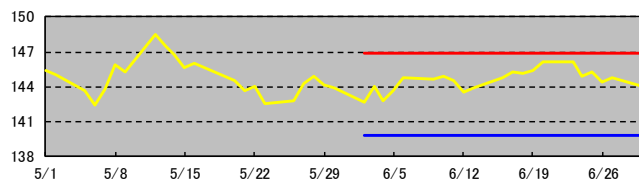
トランプ米大統領はイスラエルとイランによる完全停戦の合意を表明した。中東情勢の緊迫化を背景にニューヨーク原油先物相場は週初に約5カ月ぶりの高値を付けたものの、24日は前日に続いて大幅に下落。インフレ懸念を受けたドル買いや、有事のドル買いが後退した。さらに、6月米消費者信頼感指数が予想を下回ったことから、長期金利低下に伴いさらなるドル売りにつながり、一時144.51円と日通し安値を更新した。

6月27日 リスク・オンの円売り優勢

5月コアPCE価格指数や6月ミシガン大学消費者信頼感指数が予想を上回り金利上昇に伴いドル買いが優勢となった。その後、中東情勢を巡る懸念が後退したことや、米利下げ観測の高まりを背景に米国株相場が底堅く推移すると、投資家のリスク志向が改善し円売り・ドル買いが出た。また、ロンドン・フィクシングに向けたドル買いのフローも入ると、一時144.95円と日通し高値を付けた。

ドル円

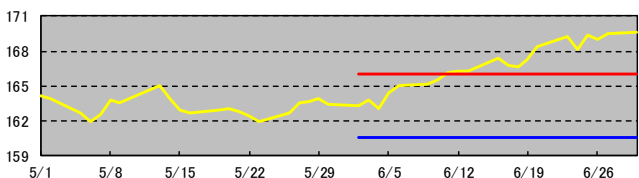
予想レンジ下限	予想レンジ上限
139.80	146.90



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ユーロ円

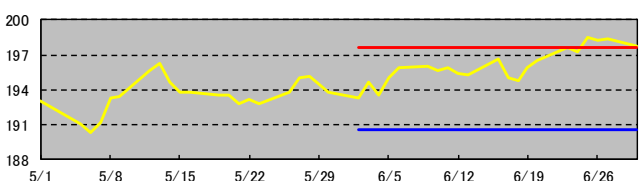
予想レンジ下限	予想レンジ上限
160.60	166.00



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジを上抜けた。

ポンド円

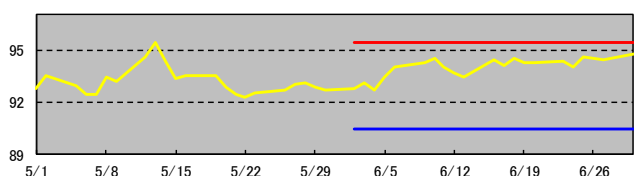
予想レンジ下限	予想レンジ上限
190.60	197.60



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジを上抜けた。

豪ドル円

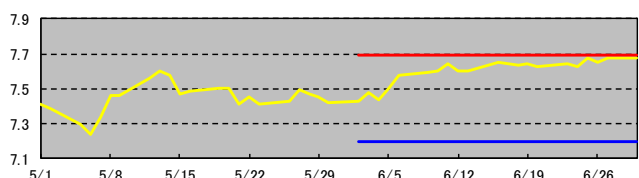
予想レンジ下限	予想レンジ上限
90.50	95.40



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ペソ円

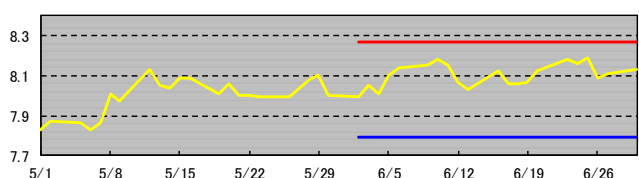
予想レンジ下限	予想レンジ上限
7.20	7.69



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ランド円

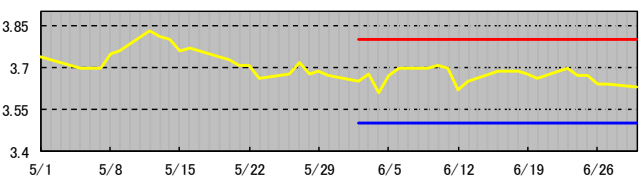
予想レンジ下限	予想レンジ上限
7.79	8.27



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

トルコ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
3.50	3.80



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

米ドル/円 【逆張り方針】

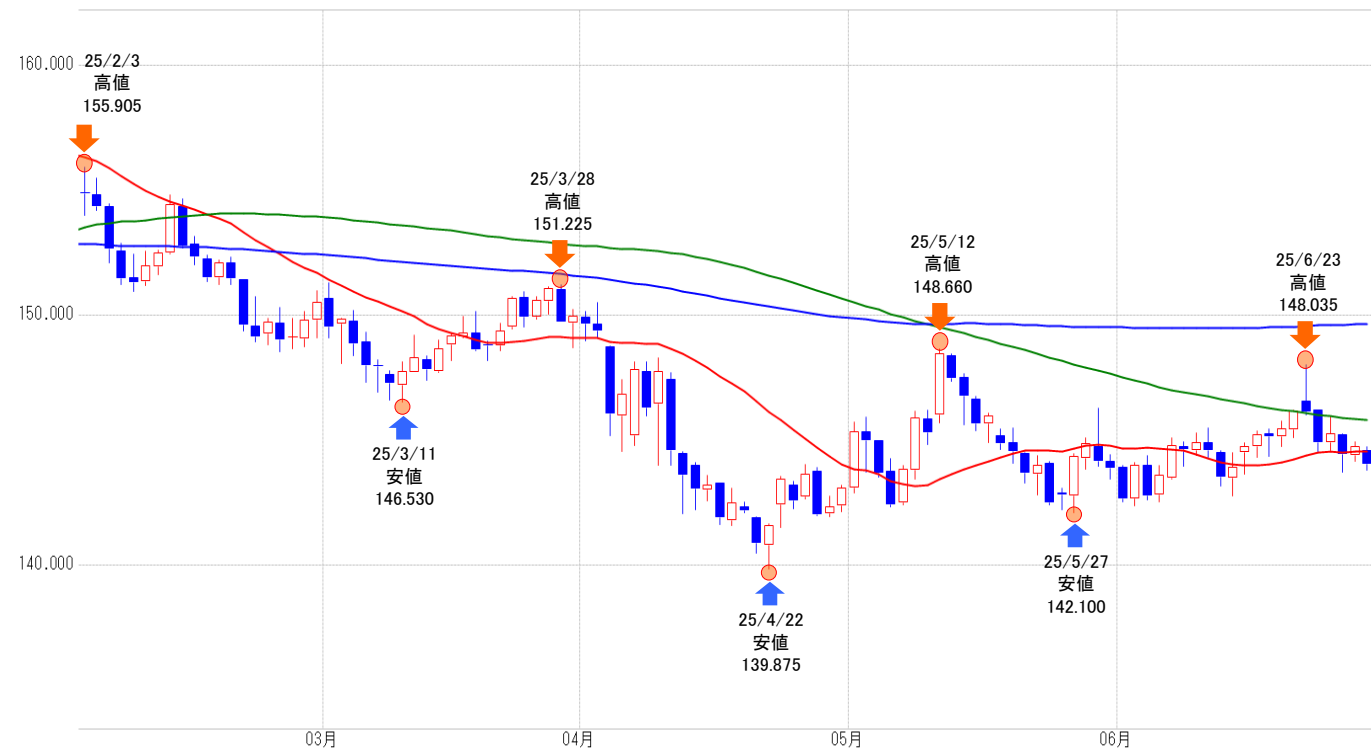
予想レンジ
↑ 147.00円
↓ 140.50円



2025年2月3日～2025年6月30日

米ドル/円 【日足】

移動平均線：-短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、節目148円が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日・200日移動平均線は下降しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。節目147円では上値を抑えられやすいと考えます。一方、6月の値動きから導き出した計算値(140.51)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(140.50)を下抜けた場合。この場合は23/7/28安値(138.04)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
7/1 23:00	6月ISM製造業景気指数		48.5	★★
7/3 21:30	6月失業率		4.20%	★★
7/3 23:00	6月ISM非製造業景気指数		49.9	★★
7/15 21:30	6月消費者物価指数(前年比)		2.40%	★★
7/16 21:30	6月生産者物価指数(前年比)		2.60%	★★
7/17 21:30	6月小売売上高(前月比)		-0.90%	★★
7/24 22:45	7月製造業PMI		52.0	★★
7/25 21:30	6月耐久財受注(前月比)		16.40%	★★
7/30 21:30	第2四半期実質GDP(前期比年率)			★★
7/31 3:00	FRB政策金利(下限～上限)		4.25%～4.5%	★★★

＜相場の格言＞大きな儲けの約束は果たさない(儲け話が大きくなるほど実現は遠のくものである。)

2025年2月3日～2025年6月30日
ユーロ/円 【日足】

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)

メイン
シナリオ 70%

実線は、5/30安値(162.83)をサポートに、切り返しの動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。24/7/17高値(172.83)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、6月の値動きから導き出した計算値(165.71)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(165.70)を下抜けた場合。この場合は6/5安値(162.92)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
7/1 17:00	6月製造業PMI		49.4	★★★
7/1 18:00	6月消費者物価指数(前年比)		1.90%	★★★
7/2 18:00	5月失業率		6.20%	★★★
7/4 18:00	5月生産者物価指数(前年比)		0.70%	★★★
7/7 18:00	5月小売売上高(前年比)		2.30%	★★★
7/15 18:00	5月鉱工業生産指数(前年比)		0.80%	★★★
7/24 21:15	ECB政策金利		2.15%	★★★★
7/30 17:00	7月消費者信頼感		-15.3	★★★
7/30 17:00	7月景況感指数		94.0	★★★
7/31 18:00	6月失業率			★★★

ポンド/円 【逆張り方針】

予想レンジ
↑ 201.20円
↓ 194.30円



2025年2月3日～2025年6月30日

ポンド/円 【日足】

移動平均線：-短期(21) -中期(89) -長期(200)



メイン
シナリオ 70%

実線は、長期のトレンドを示す200日移動平均線をサポートに、切り返しの動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。24/7/24高値(201.20)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、6月の値動きから導き出した計算値(194.32)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(194.30)を下抜けた場合。この場合は5/22安値(191.89)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
7/1 15:00	6月住宅価格指数(前年比)		3.5%	★★
7/4 17:30	6月建設業PMI		47.9	★★
7/11 15:00	5月鉱工業生産指数(前年比)		-0.30%	★★
7/16 15:00	6月消費者物価指数(前年比)		3.40%	★★
7/16 15:00	6月小売物価指数(前年比)		4.3%	★★
7/17 15:00	6月失業率		4.50%	★★
7/25 15:00	7月GfK消費者信頼感調査		-18.0	★★
7/25 15:00	6月小売売上高(前年比)		-1.3%	★★

＜相場の格言＞群盲、象を評す(相場でも全体が見えないと部分だけで判断してしまいがちである。)

豪ドル/円 【逆張り方針】

予想レンジ
↑ 96.50円
↓ 92.80円



2025年2月3日～2025年6月30日

豪ドル/円 【日足】

移動平均線：-短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、5/30安値(92.00)をサポートに、切り返しの動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日・200日移動平均線は下降しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。2/21高値(96.50)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、6月の値動きから導き出した計算値(92.81)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(92.80)を下抜けた場合。この場合は5/1安値(91.46)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
7/2 10:30	5月小売売上高(前月比)		-0.1%	★★
7/8 13:30	豪中銀政策金利		3.85%	★★★
7/15 9:30	7月消費者信頼感指数(前月比)		0.5%	★★
7/17 10:30	6月失業率		4.10%	★★
7/17 10:30	6月正規雇用者数(前月比)		3.87万人	★★
7/30 10:30	第2四半期消費者物価指数(前年比)			★★
7/30 10:30	6月消費者物価指数(前年比)		2.10%	★★
7/31 10:30	6月小売売上高(前月比)			★★

<相場の格言>後悔に二つあり(利食いが早すぎた後悔は笑って済ませよ。利がはげてしまった後悔はやるせない。)

メキシコペソ/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 7.860円
↓ 7.480円



2025年2月3日～2025年6月30日
メキシコ/円 【日足】

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メイン
シナリオ 70%

実線は、中期のトレンドを示す89日移動平均線をサポートに、切り返しの動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。6月の値動きから導き出した計算値(7.860)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、6/6安値(7.485)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(7.480)を下抜けた場合。この場合は5/8安値(7.325)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
7/9 21:00	6月消費者物価指数(前年比)		4.42%	★★★
7/11 21:00	5月鉱工業生産指数(前年比)		-4.00%	★★★
7/26 21:00	5月貿易収支		10.294億	★★★
7/28 21:00	6月失業率		2.75%	★★★
7/30 21:00	第2四半期実質GDP(前年比)			★★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)

ランド/円【逆張り方針】

予想レンジ
↑ 8.290円
↓ 7.950円



2025年2月3日～2025年6月30日

ランド/円【日足】

移動平均線：-短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、長期のトレンドを示す200日移動平均線が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日・200日移動平均線は下降しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。6月の値動きから導き出した計算値(8.285)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、6/13安値(7.950)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(7.950)を下抜けた場合。この場合は5/7安値(7.810)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	国	イベント	結果	前回	注目度
7/3 21:30	カナダ	5月貿易収支		-71.4億CAD	★★
7/11 21:30	カナダ	5月失業率		7.00%	★★
7/15 21:30	カナダ	6月消費者物価指数(前年比)		1.70%	★★
7/17 8:50	日本	6月貿易収支		-6376.0億円	★★
7/18 8:30	日本	6月消費者物価指数(前年比)		3.50%	★★
7/23 17:00	南ア	6月消費者物価指数(前年比)		2.80%	★★
7/30 22:45	カナダ	カナダ中銀政策金利		2.75%	★★★★
7/31 時間未定	日本	日銀政策金利		0.50%	★★★★
7/31 21:00	南ア	6月貿易収支		217.0億ZAR	★★
7/31 22:00	南ア	南ア中銀政策金利		7.25%	★★★

<相場の格言>騰げは別々、下げは一緒(相場上昇時は業種等によって別々に上昇するが、下落時は同時に下げる。)

トルコ/円 【逆張り方針】

予想レンジ ↑ 3.80円
↓ 3.50円



2025年2月3日～2025年6月30日

トルコ/円 【日足】

移動平均線：-短期(21) -中期(89) -長期(200)



メイン
シナリオ 70%

実線は、中期のトレンドを示す89日移動平均線が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。節目3.8円では上値を抑えられやすいと考えます。一方、6月の値動きから導き出した計算値(3.51)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(3.50)を下抜けた場合。この場合は3/19安値(3.38)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
7/1 16:00	6月製造業PMI		47.2	★★
7/3 16:00	6月消費者物価指数(前年比)		35.41%	★★
7/3 16:00	6月生産者物価指数(前年比)		23.13%	★★
7/10 16:00	5月鉱工業生産指数(前年比)		-3.10%	★★
7/11 16:00	5月経常収支		-78.6億USD	★★
7/23 16:00	7月消費者信頼感指数		85.1	★★
7/24 20:00	トルコ中銀政策金利		46.00%	★★★★
7/25 16:00	7月設備稼働率		74.60%	★★
7/30 16:00	6月失業率		8.40%	★★
7/31 16:00	6月貿易収支		-66.5億USD	★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)

ユーロ/米ドル 【逆張り方針】

予想レンジ
↑ 1.2010
↓ 1.1520



2025年2月3日～2025年6月30日
ユーロ/米ドル [日足]

移動平均線：-短期(21) -中期(89) -長期(200)



メイン
シナリオ 70%

実線は、短期のトレンドを示す21日移動平均線をサポートに、切り返しの動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。21/6/17高値(1.2005)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、6月の値動きから導き出した計算値(1.1521)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(1.1520)を下抜けた場合。この場合は5/30安値(1.1316)を試す展開が考えられます。

スワップポイント実績表 (月別合計/1枚あたり)

		ドル/円	ユーロ/円	ポンド/円	豪ドル/円	メキシコ/円	ランド/円	トルコ/円	ユーロ/ドル
24年	7月	7,861円	5,997円	9,834円	4,597円	8,251円	6,120円	1,396円	-16.90ドル
	8月	6,511円	4,991円	7,880円	3,348円	6,654円	5,226円	1,324円	-15.55ドル
	9月	6,093円	4,790円	7,760円	3,323円	6,180円	4,795円	1,085円	-14.46ドル
	10月	6,827円	5,110円	9,117円	3,981円	7,344円	5,708円	1,124円	-15.49ドル
	11月	5,464円	3,995円	7,115円	3,203円	6,378円	4,857円	896円	-12.14ドル
	12月	6,885円	4,858円	9,366円	3,772円	7,845円	5,755円	1,212円	-16.18ドル
25年	1月	5,517円	3,906円	7,412円	3,273円	5,880円	4,836円	1,060円	-12.48ドル
	2月	4,893円	3,073円	6,297円	2,842円	5,139円	4,253円	928円	-13.64ドル
	3月	4,886円	2,923円	6,488円	2,672円	5,106円	4,228円	947円	-16.15ドル
	4月	5,560円	3,164円	7,487円	3,091円	5,661円	4,353円	1,129円	-20.55ドル
	5月	4,574円	2,402円	5,902円	2,534円	4,934円	3,823円	840円	-20.84ドル
	6月	4,701円	2,334円	6,171円	2,574円	4,529円	4,087円	936円	-21.73ドル
	計	69,772円	47,543円	90,829円	39,210円	73,901円	58,041円	12,877円	-196.11ドル

＜相場の格言＞総強気は売れ、総弱気は買い(つきつめていけば、相場とはそういうものである。)



AI ゴールド証券

【免責事項】

- AIゴールド証券(株)は、本情報に記載の情報いづれについても、その信頼性、正確性または完全性について保証するものではありません。このような情報にはAIゴールド証券(株)により確認されていない情報が含まれていることもありますので、全てご自身のリスクでこれらをご利用下さい。本情報の中で述べられている意見は、表示の日付のAIゴールド証券(株)の判断であり、予告無しに変更されることがあります。記載内容は同意を得た場合を除き、他社に開示することはできません。
- くりっく365は為替レートやスワップポイント(金利差調整分)の変動に伴い損益の発生する商品であり、元本や収益が保証されるものではありません。
- くりっく365は取引の額が預託された証拠金に比して大きくなる(レバレッジ最大25倍まで)ため、差入証拠金以上の損失が生じる場合があります。また、建玉を維持するために追加で証拠金を差し入れる必要が生じる場合があります。
- くりっく365で提示する為替レートには価格差(スプレッド)があります。
- 手数料はお客様の選択された取引コースにより異なります。
【総合コース:1枚あたり片道1,100円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は1,100円のうち770円が媒介手数料となります】
【インターネットコース:1枚あたり片道220円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は220円のうち110円が媒介手数料となります】
- 注文の発注、およびポジションを維持するために必要な証拠金額は通貨ペアによって異なり、1枚あたり1,480円～78,320円(2025年7月1日現在)です。なお、必要証拠金額は所定の計算式により毎週見直されるため、変更される場合があります。
- お取引に際して、必ず契約締結前交付書面(取引所為替証拠金取引説明書)、為替証拠金取引口座設定約諾書、約款ならびにお客様向け資料の内容をよく読み、ご理解のうえお客様ご自身の判断でお取引ください。
- 「取引所FX くりっく365」は株式会社東京金融取引所の登録商標です。

【編集・発行】

AIゴールド証券株式会社 コンサルティング部

住所：東京都中央区日本橋久松町12-8 TEL：03-6861-8181(直通) E-mail：kawase@aigold.co.jp

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第282号 一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員

日本商品先物取引協会会員